



ニュースレター限定 社長コラム

『出張で意識している「移動時間の価値化」』

代表取締役 近藤 千奈美

この半年、東北をはじめ地方へ出張が月2回ペースで続いています。

移動は嫌いではないのですが、できることや時間が限られてくるので、自分なりに工夫していることがあります。

新幹線の往路では、訪問先のホームページやニュースを見ながら「今日はどんなお話ができるかな」と想像を膨らませます。

商談後の復路は、お客様との会話を思い出しながらメモを取る時間。記憶が新鮮なうちに記録すると、次回お会いする時の会話がぐっと深まるんです。

最近は一度出張で2~3社お伺いするようにしています。せっかく遠くまで行くので、できるだけ多くの方とお話ししたいと思っています。

時間があるときは、地元の飲食店でその土地ならではの味を楽しむのも楽しみのひとつです。

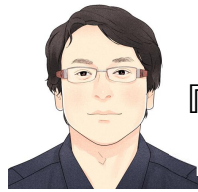
オンラインが便利な時代だからこそ、直接お会いする価値を改めて感じています。

やはり対面でしか伝わらない熱量や、何気ない雑談から生まれる信頼関係があるのだと実感する日々です。

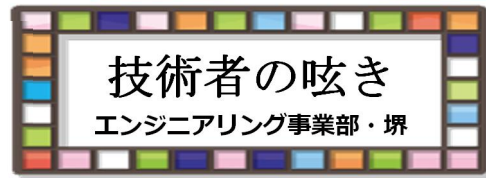


火曜日の朝五時@三里木





『散歩』



技術者の呟き

エンジニアリング事業部・堺

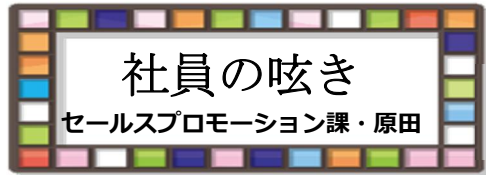
今年の夏も終わり涼しくなりそうと思いきや、まだまだ暑い日が続いています。去年もコラムで同じようなことを書いた記憶があります。

町の中心地に行くと神輿を担いだ人たちが町を巡回しています。

天狗のようなお面をかぶった人や白衣の神官装束の人たちも一緒に歩いています。どうやら神社の秋季例大祭のようです。

大勢の人たちと声をかけながら賑わっています。神輿が何基も町の中で巡回しており写真をいっぱい取りました。

やっぱりお祭りはワクワクして気分もよくなり楽しくなります。



社員の呟き

セールスプロモーション課・原田

『山デビュー』



初めて登山をしました！

高校時代の陸上部のメンバーと高尾山へ行きました。

引退してもう7年になりますが、さすが元陸上部です。全員当時のストイックさは健在でした。ノンストップで登り、駆け足で下山し、あの練習の日々を思い出しました。

体を動かすのは楽しいですね、とてもリフレッシュできました。

下山後は「さんかく堂」という大きい揚げドーナツをいただきました。



ニュースレター限定 営業マンのコラム

『AI 監視社会とその先の時代』

グローバルビジネス事業部 後藤 (Mr.ベースマン)



先日たまたま目にしたニュースで、AI が人の集中力を数値化するというアプリを紹介していました。

集中力が落ちてしていると判断されると、猫型ロボットがコーヒーを運んでくれるとか・・・

サービスとしては悪くないけど、なんか見張られているのは気分が良くないですね。物事にはメリハリが必要で、ここぞというときに一気に集中できることが大切だと、私は考えています。常に100%で動いていたら持ちません。機械じゃないですからね。

昭和のころは24時間働けますか？とか言っていましたが、当時は携帯もPCもそれほど発達していないので、監視から逃れて息をつく場所があったものです。今は本当に逃げ場がないですね。

逆に、AIの先の揺り戻しが来る！という本も出てきているようですね。最近是一片方に寄ると極端に行き過ぎる傾向があるので、中庸が見直されるようになるかもしれません。効率化、省力化からの脱却！急がば回れが再び脚光を浴びる時代が来るのでしょうか？

普段乗り物で通る道を歩いてみると、そのスピードのために見えなかったものがいろいろ見えたり、気づかなかったことに気づいたりするものです。

立ち止まるのではなく、少し歩みを緩めて、周りを見回す余裕が人生には必要なのかもしれませんね。



教えて！

翻訳 Q&A



Q: 英文ニュース記事でよく見るハイレベルな英単語を学びたいです。

A. 今回は英語ニュース記事のタイトルや文章でよく目にする英検準一級および一級レベルの英単語をいくつか紹介していきます。

unprecedented 「前例のない・前代未聞の」という意味の形容詞で、日常会話よりもニュースや公式の文章でよく目にします。
"unprecedented heat (かつてない暑さ)" や "unprecedented success (前例のない成功)" など様々な文脈で使用でき、ポジティブ・ネガティブどちらの名詞の前にも置けます。

adherence 「付着する・粘着する」を表す動詞 "adhere" の名詞形で、ニュース記事においては「固守、順守」を指すことが多いです。
"adherence to ~ (～の順守)" という形で、rules, laws, regulations といった単語と共に使います。

disparity 「格差・不均衡」を指します。
"difference" と似ていますが、単純な「違い」だけでなくこちらは不公平さを含んだニュアンスがあります。
"health disparity (医療格差)"、"educational disparity (教育格差)" のように社会問題や経済問題についての文脈でよく見られる表現です。

vulnerability 「脆弱性」を意味し、昨今企業にとって避けて通れないコンピュータやシステムのセキュリティ対策の文脈で頻出します。
これ以外にも物理的な弱さや人の心理的なもろさをいう場合にも用いられます。

実際にネット記事や新聞で自分が知っている単語が使われているのを見ると、その単語の定着率がぐっと上がります。
"vulnerability" ≒ "weakness" というように平易な類語に置き換えるのも単語を覚えやすくするためのポイントですね。



コンテックス HP
下記 QR コードまたは
『技術翻訳
コンテックス』で検索！



HP にバックナンバーが
掲載されています♪